

# IL TEMPO

設計 矢板久明建築設計研究所

施工 池田建設

所在地 東京都渋谷区

IL TEMPO

architects YAITA AND ASSOCIATES





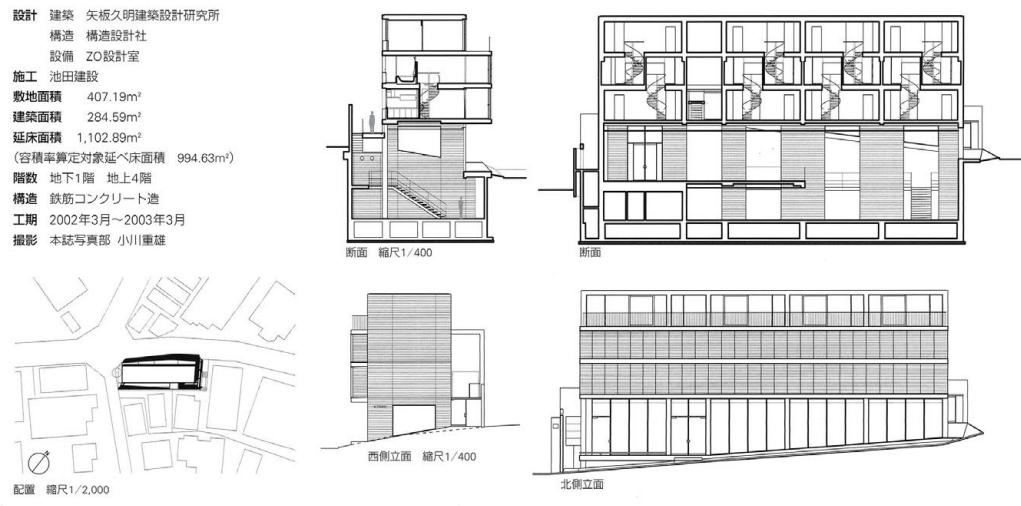
西側より見る。



148-149頁：北側ファサード。フルハイドのサッシュを段状に並べて敷地形状の曲線に合わせている。1階店舗の奥に集合住宅へのアプローチとなるスロープが見える。／上：建物は緩やかな坂道に建てられている。（この写真のみ撮影：平井広行）

**設計** 建築 矢板久明建築設計研究所  
構造 構造設計社  
設備 ZO設計室

**施工** 池田建設  
敷地面積 407.19m<sup>2</sup>  
建築面積 284.59m<sup>2</sup>  
延床面積 1,102.89m<sup>2</sup>  
(容積率算定対象延べ床面積 994.63m<sup>2</sup>)  
**階数** 地下1階 地上4階  
**構造** 鉄筋コンクリート造  
**工期** 2002年3月～2003年3月  
**撮影** 本誌写真部 小川重雄



敷地は代官山駅と恵比寿駅の間に位置し、いわゆる西渋谷台地の端にあたるところである。代官山駅からこの敷地に向かって歩いていくと、ここから下りの坂道がはじまっており、ケーブルカーの頂上の駅のようなところにこの建物はある。

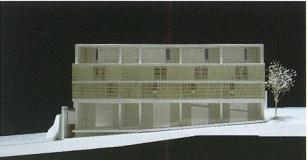
前面道路は敷地の北側にあり、通常このような条件下で集合住宅を計画する場合、南向きに居室を並べたため、共用廊下と住戸の玄関だけが通りに面してしまい、街に対して背を向けた格好になることが多い。この計画で重視したことは、街に背を向けることなく、街に顔を向け、街を積極的に演出する建築とすることであった。

この課題を解決したのが、メゾネット形式の住戸の採用であった。これにより建物の南と北の両面から採光することができるようになり、街に対してもはっきりと顔を向けた建物とすることができた。このメゾネット形式の住宅は1本の共用廊下を介

して上の住戸ユニットと下がるユニットを互い違いに組み合わせてある。そしてこの共用廊下までの動線は、地下の店舗の階段からはじまり、店舗の吹抜けを中心として建物の周りに巻き付くようなスロープを通り、集合住宅のエントランスホールへと至る動線へと連続している。これは周りの坂道の秩序をそのまま建築化したものでもある。このように、5層の高さを持つ建築ではあるが、縦に貫く単純な階段をなくすことができ、いわば建物全体を立体的に回遊するように歩き回れ、街歩きと同じような感覚で建物内を巡ることができるのである。

下層部分の店舗は建物の全幅を占めており、ここ7mの天井高は建物断面高さの約半分が与えられたものである。ハイサイドライトやトップライトにより地下でありながらも光溢れる空間となっている。

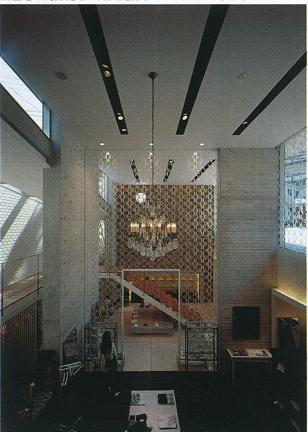
この店舗空間のボリュームは付近でも稀な大きさを持っている。この大きさと光そのものが将来まで保持しうる価値となると考えている。この建築では都市における店舗付き都市住宅としてのひとつの有り様を示せたと感じている。すなわち、街を楽しむ、街の賑わいを形成するひとつの媒体となることである。昔からここにあり、将来もあり続けていくこととなる何んまいとなることを願い、時間を意味するTEMPOと名付けることにした。(矢板久明)



模型 写真提供：矢板久明建築設計研究所。



2階の集合住宅エントランスホールを見下ろす。1階上がるに集合住宅の内部化された共用廊下のフロアにつながる。

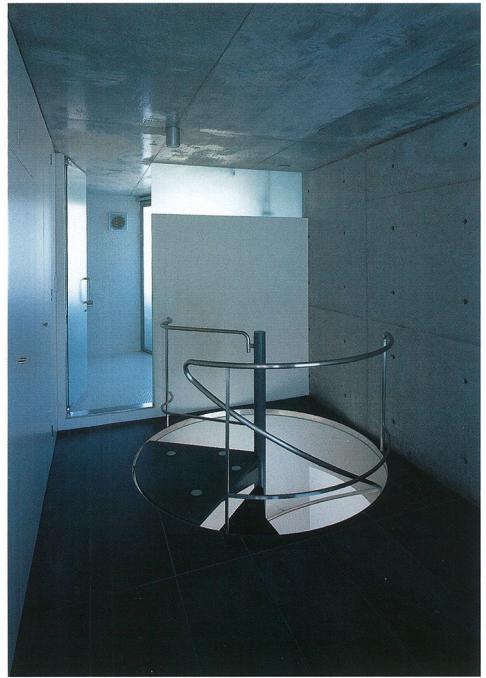


上：店舗内部。左手上面に集合住宅へのアプローチ・スロープが見える。／右頁：店舗の大階段。



集合住宅へのアプローチ・スロープ。左手足下の開口から店舗が見える。





住戸玄関。すべての住戸は3階からアプローチし、2・3階と3・4階がメゾネットになっているユニットがL型に組み合わされている。



4階内部。

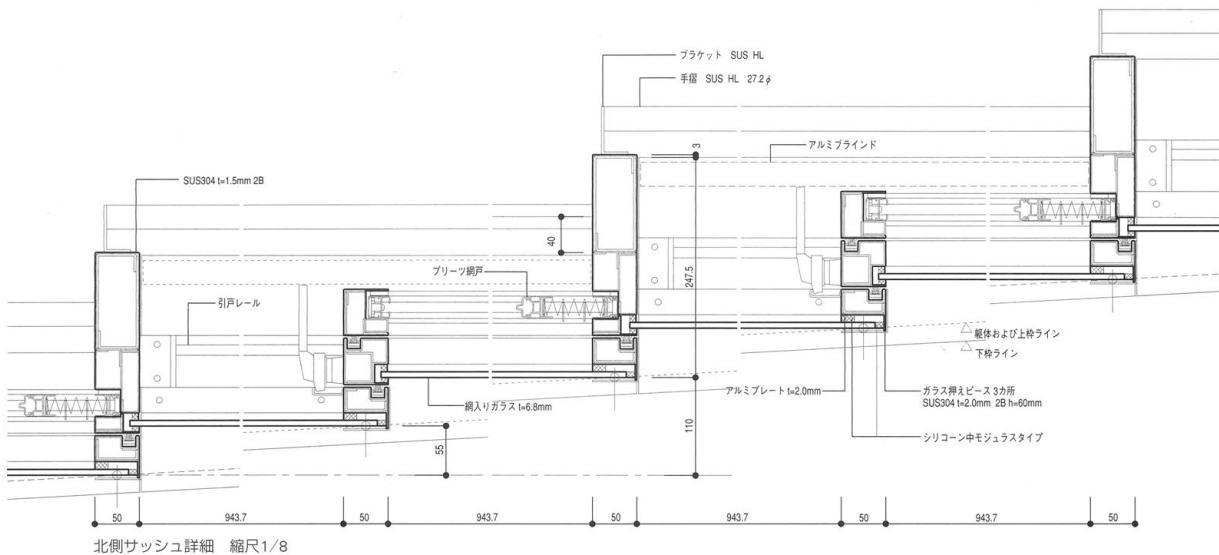


3階共用廊下。／右隣：居間。椅子の置いてある部分が「インテリアパリコニー」。開放して広い一室空間として使うこともでき、SOHO的な使い方にも対応する。



浴室。ガラス扉の向こうはパリコニー。





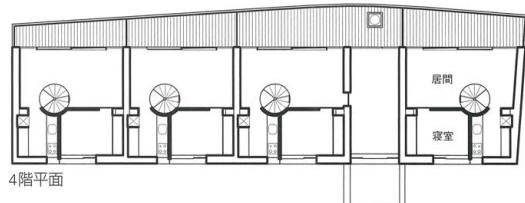
北側サッシュ詳細 縮尺1/8



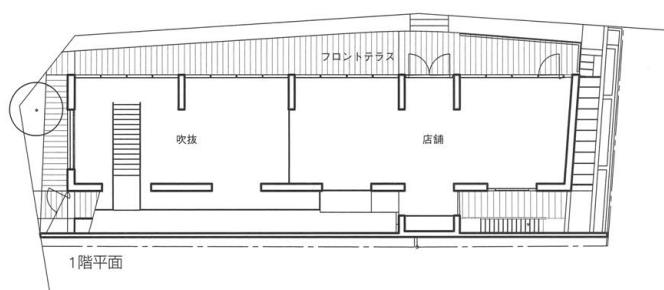
北側ファサード見上げ.

周りの坂道をそのまま建物内の秩序に取り込んだのと同様、平面においても街区の輪郭をそのまま写し、通りを外部空間として浮かび上がらせる意図している。その中でも北側の通りの輪郭線は湾曲しており、この線を生かしながら開閉可能な掃き出し窓とするため、段状にサッシュを並べることで解決している。また、コンクリートとステンレスプレート製サッシュは直接対比されるよう極力シールなどの二次的なものを見せないよう工夫した。

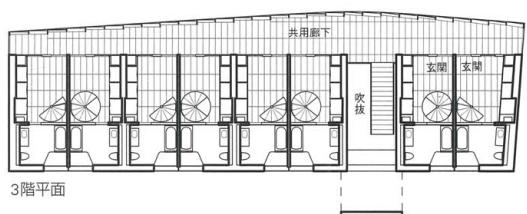
(矢板久明)



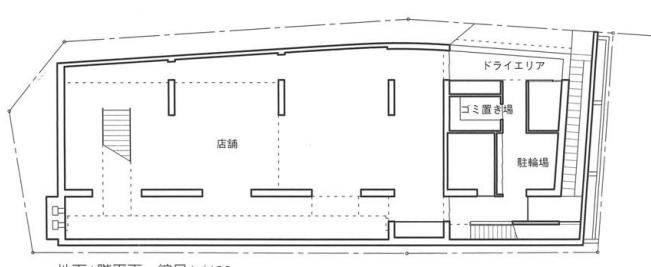
4階平面



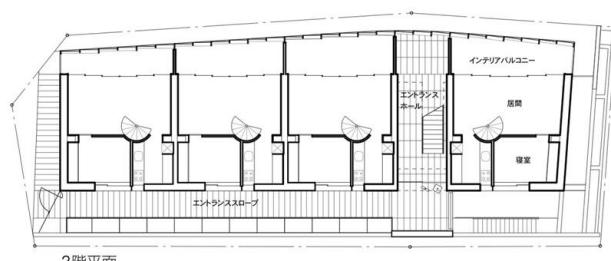
1階平面



3階平面



地下1階平面 縮尺1/400



2階平面